

Venture Meetup 2017 in TVS

世界における事業創造の最前線と名古屋から大きな事業を興すために必要なこと

本イベントは、アベノミクスの成長戦略を踏まえ、ベンチャー企業の成長支援を目的に開催するものです。

日本経済再生本部決定「ベンチャー・チャレンジ2020」の中で、『地方も含め、今こそ、チャンスである。足下のベンチャー創出・成長の動きを、一時のブームでは無い、本格的な成長軌道へ乗せていかなければならない。』とあるように、日本経済活性化のためにベンチャー企業の創出・成長支援が強く求められています。

本イベントでは、当地区のベンチャーの“今”を紹介します。

日時

平成29年11月22日（水）

16:00～19:30（受付開始15:30～）

※交流会・名刺交換会あり（自由参加、参加費無料）

対象者

ベンチャー企業の代表者、オープンイノベーションに興味のある事業会社
CNB会員の方、創業を予定している方、創業後間もない方

会場

有限責任監査法人 トーマツ 名古屋事務所 37階セミナールーム
名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋（JR名古屋駅 徒歩1分）

定員

50名（先着順、要予約）

参加費

無料

プログラム

【第一部】基調講演（16：05～17：35）

『世界における事業創造の最前線と名古屋から
大きな事業を興すために必要なこと』

講師：株式会社ゼロワンブスター
共同代表 取締役 合田 ジョージ 氏

【第二部】Venture Pitch（17：45～18：45）

≪登壇企業（東海地区で活動中の有望ベンチャー企業）≫

- ・株式会社GOCCO.
- ・イータイピング株式会社
- ・合同会社オプティマインド
- ・株式会社IDENTITY

【中締後】交流会・名刺交換会（18：45～19：30）

※自由参加の交流会・名刺交換会を開催します。

講師紹介



株式会社
ゼロワンブスター
共同代表 取締役
合田 ジョージ 氏

01Booster Inc. MBA、理工学修士。

東芝の重電系研究所・設計を経て、同社でSwedenの家電大手とのアライアンス、中国やタイなどでのオフショア製造による白物家電の商品企画を実施。村田製作所にて、北米向け技術営業、Motorolaの全世界通信デバイス技術営業を実施、その後、同社の通信分野のコーポレートマーケティングにて全社戦略に携わる。スマートフォン広告のNobot社に参画、同社 Marketing Directorとして主に海外展開、イベント、マーケティングを指揮、KDDIグループによるパイアウト後には、M&Aの調整を行い、海外戦略部部長としてKDDIグループ子会社の海外展開計画を策定、2012年3月末にて退社。現在は01Boosterにて事業創造アクセラレータを運用すると共にアジアにおけるグローバルインキュベーションプラットフォーム構築を目指す。

【お申込み】

こちらからお申込み下さい →

https://krs.bz/jfc_seminar/m/nagoya2911venturemeetup

又は



【お問い合わせ】

日本政策金融公庫 名古屋創業支援センター（沼上） TEL：052-561-6305

デロイトトーマツベンチャーサポート（牛田） TEL：052-565-5511